

取扱説明書

保証書付き

保証書は裏表紙に付いています

日立冷凍冷蔵庫 家庭用

型式

アール ブイ ティーブイ
R-V38TV (右開き)

アール ブイ ティーブイエル
R-V38TVL (左開き)

アール ブイ ティーブイ
R-V32TV (右開き)

アール ブイ ティーブイエル
R-V32TVL (左開き)



(R-V38TV型)

このたびは日立冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この冷凍冷蔵庫は家庭用です。業務用や食品収納以外の目的にはご使用にならないでください。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保管してください。

「安全上のご注意」(→P.2~3)をお読みいただき、正しくお使いください。

日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします

ご登録いただきますと以下のサービスをご利用いただけます。

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- 安全点検サービス料金割引
- お知らせ
- パーツショップ送料特典 など



登録は
こちら

左のコードを読み込むと
製品登録ページへ
アクセスできます。

※読み込めない場合は以下のURLを入力してアクセスしてください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- ご登録に費用はかかりません。(無料)
- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブをご覧ください。

HITACHI

Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	2
準備する	4
使いはじめるまでの手順	4
移動・運搬の準備(引っ越しをする)	5

使いかた

冷蔵室	6
野菜室	8
冷凍室	9
各種設定	10
いろいろな機能	14

お手入れ

お手入れ	16
------	----

お困りのときは・アフターサービス

お困りのときは	19
仕様	22
収納できる食品の重さの目安	22
別売部品	23
お客様ご相談窓口	23
保証とアフターサービス	24
保証書	24



日本国内家庭用
Use only in Japan




安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。


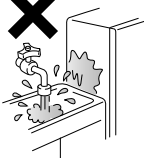

■ここに示した注記事項は、表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
 注意	「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。



絵表示	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

火災や感電、けがなどを防ぐために **警告**


設置するとき

-  屋外や軒下など、水のかかるところには設置しない。
(絶縁が悪くなり、漏電し感電の原因になります) 
-  湿気の多い場所・水気のある場所に設置するときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける。→P.5 (販売店にご相談ください)
- 地震にそなえて転倒防止処置をする。→P.4
- 冷蔵庫の周囲はすき間をあけて設置する。→P.4 (冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発のおそれがあります)


電源や電源プラグ・コードは

-  傷つけない
感電・発火・火災の原因になります。
傷つけのおそれのある取り扱い例
・加工する ・束ねる ・無理に曲げる
・重い物をのせる ・引っ張る ・はさみ込む ・ねじる
- タコ足配線、延長コードは使用しない。
- 傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- ぬれた手で触らない。
-  交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う。
コードを下向きに、電源プラグは根元まで確実に差し込む。
お手入れの際は抜く。→P.16
長期間使用しないときは抜く。
定期的に電源プラグについたホコリを乾いた布でふき取る。→P.16

収納できないもの

-  薬品や学術試料を入れない。(厳密な温度管理が必要なものは保存できません)
- 引火しやすいものを入れない。(引火・爆発する危険があります)
- ドライアイスを入れない。(袋等に入れると破裂する危険があります)

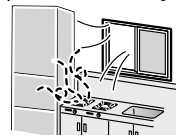
ふだん ご使用のとき

-  本体や庫内に水やし尿をかけない。
- 冷蔵庫の上にももの、特に水を入れた容器を置かない。
- 本体にネジ等の鋭利なもので傷をつけない。
(冷媒が漏れると発火・爆発の原因になります)
- 可燃性スプレーを近くで使わない。
- 自動製氷機の機械部には手を入れない。→P.17
- 庫内では電気製品を使用しない。
- ドアやドアの内側の部品、庫内の部品にはぶら下がらない、乗らない。
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして無理な力を加えない。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。
- 霜取りを早く行うために機械的な器具、ドライヤーなどの熱器具または火気を使用しない。

もしものとき



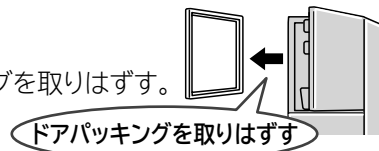
- 異常や故障のときは、電源プラグを抜き、運転を中止して、すぐに販売店へ点検・修理を依頼してください。
《異常・故障の例》
 - ・電源プラグや電源コードが異常に熱い
 - ・電源プラグや電源コードに深い傷や変形がある
 - ・焦げ臭いにおいがする
 - ・ピリピリと電気を感じる
- 可燃性ガスが漏れているときは、冷蔵庫やコンセントに触れず窓を開け換気する。
- 側面や天面（冷却回路）を傷つけたときは換気して電気製品の使用を避け販売店に相談する。



廃棄するとき



- リサイクルや保管時にお子さまの閉じ込みが懸念される場合は、ドアパッキングを取りはずす。
- 廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す。
(放置して冷媒が漏れると、引火・爆発のおそれがあります)



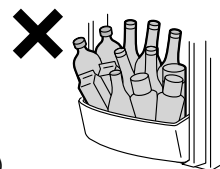
けがや事故などのおそれ

注意

食品を収納するとき



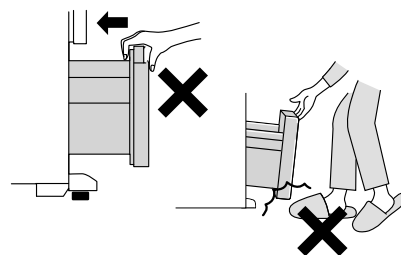
- ガラス棚に強い衝撃を加えない。(ガラス棚が割れてけがをするおそれがあります)
- ガラス棚のガラス面を加熱したり、熱いものを置いたりしない。
- ドアポケットの底面まで入らないボトル類は入れない。(無理に入れない)
- 食品は棚より前に出さない。
- におったり変色した食品は食べない。(腐敗により病気の原因になることがあります)
- 冷凍室にビン類を入れない。
- 冷凍室の食品や容器(特に金属製)をぬれた手で触らない。



ドアを開け閉めするとき



- 冷蔵庫ドアのハンドルに手をかけたまま引き出しドアを開閉しない。
- ドアはハンドル以外を持って閉めない。
- 引き出しドアの上面・側面・底面に手をかけたまま閉めない。
- ドアパッキングを持って開閉しない。
- 最下段の引き出しドアに足を近づけすぎない。
- ほかの人が触っているときは開閉しない。
- ドアを強く開閉しない。(食品が落下するおそれがあります)

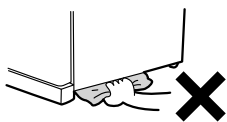


- ドアはすき間ができないように確実に閉めてください。長時間ドアにすき間ができたままになっていると、床に結露水や霜取りの水が滴下することがあります。
- ドア開閉時の異音や摩耗粉などの異常に気づいた場合は、使用をやめて点検を依頼してください。
- ドアを開いたまま、ほかのドアを開閉する場合には、開いたドアとの間で手や指をはさまないように十分注意してください。

お手入れのとき



- 冷蔵庫底面に手や足を入れない。
- 冷蔵庫背面の機械室に手や足などを入れない。



- ガラス棚は重いため取り付け、取りはずしには十分注意してください。

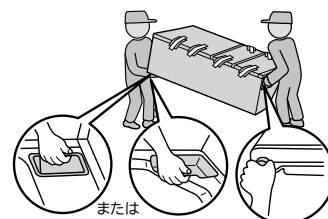
移動・運搬・設置のとき



- 横積み輸送はしない。
- 取っ手をクレーン等で吊らない。
- ドアのハンドルを運搬時に使用しない。
- 冷蔵庫を移動させる際は、床面を傷つけることがありますので、シートなどを敷いてください。
- 冷蔵庫背面・側面などぶついたりしない。
- 冷蔵庫背面の機械室に手を入れたり、コンプレッサーに触れない。



- 食品や氷を取り出し、給水タンクの水をすてる。
- 床材を傷つけたり、冷蔵庫内部に残っている水がこぼれたりすることを防ぐ保護用のシート・布などを敷く。
- ドアが開かないようテープなどで固定する。
また、電源プラグや電源コードは、たれ下がらないようにテープで固定する。
- 運搬用取っ手を持って2人以上で運ぶ。
- 床が丈夫で水平なところに調節脚でしっかり固定する。



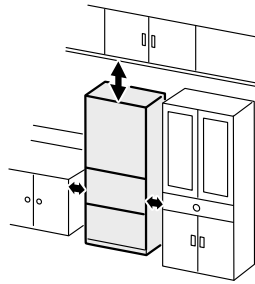
準備する

使いはじめるまでの手順

1

次のような場所に設置する

- 床が丈夫で、水平なところ
じゅうたんや畳、塩化ビニール製の床材で、変形や変色のおそれがある場合は、板(1cm厚以上)を敷いてください。
- 熱気・直射日光が少ないところ
冷却力の低下や、電気代の増加をおさえます。
- 湿気が少なく、風通しの良いところ
さびや結露の発生をおさえます。
- 周囲に十分な放熱スペースがあるところ
※冷蔵庫の背面は壁に付けられます。
振動音や、湿気が多いときの背面の結露、壁や壁紙の変色汚れが気になるときは、壁から離して(2cm以上)ください。
※冷蔵庫の側面(中央部)は表示寸法より少し大きめになる場合があります。余裕を持って設置してください。
- テレビなどからはなれたところ
雑音や映像の乱れを防止します。



冷蔵庫周囲の放熱スペース

	左右	上部
R-V38TV	0.5cm以上	5cm以上
R-V38TVL		
R-V32TV	1cm以上	
R-V32TVL		

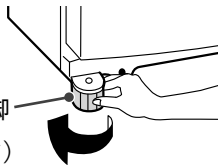
2

冷蔵庫を水平に調整・固定する

1 冷蔵庫前面下側の調節脚を回して、冷蔵庫にがたつきがないように水平に固定する

(イメージ図にて説明しています)

調節脚

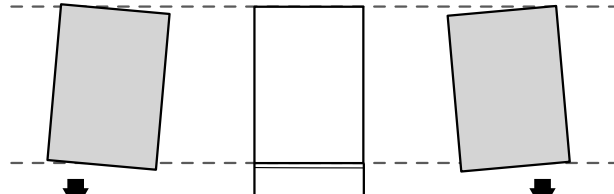


2 調節脚を冷蔵室ドアが水平になるように回す

調節脚を回す量は、ドア段差1mmにつき1回転を目安にしてください。

■右側が下がっている

■左側が下がっている



左の調節脚を時計回りに回して下げる



右の調節脚を時計回りに回して下げる

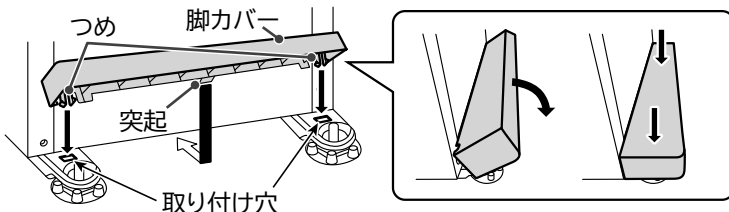
※調節脚を回しすぎると調節脚がはずれる場合があります。

3 脚カバーを冷蔵庫に取り付ける

- 脚カバーは冷蔵庫内に同梱されています。

■R-V38TV・R-V38TVLの場合

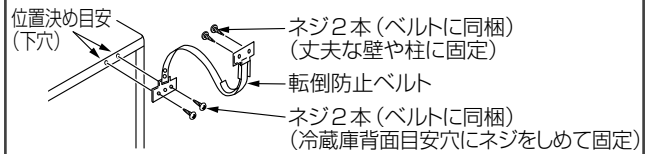
- ・冷凍室のドアを開ける。
- ・脚カバーの突起を冷蔵庫にあてがいながら、脚カバーのつめを冷蔵庫左右の脚の取り付け穴に上から差し込み取り付ける。取り付け後にドアを開閉してください。開閉時にドアと脚カバーがあたらないことを確認してください。あたる場合はもう一度取り付けを行ってください。



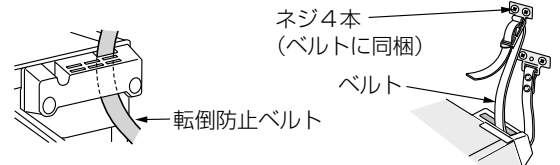
地震にそなえて

- 地震にそなえて「冷蔵庫用地震転倒防止ベルト」(別売部品)を2セット(左右各1セット)ご使用になり、丈夫な壁や柱に固定していただくことをおすすめします。→ P.23

■R-V38TV・R-V38TVLの場合



■R-V32TV・R-V32TVLの場合

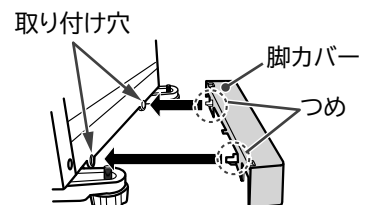


お知らせ

- 冷蔵庫の設置する場所が水平でなかったり、床材がやわらかくて、食品の重みが加わり冷蔵庫の脚が沈んだりすることにより、冷蔵室のドアに傾きが生じる場合があります。機能上問題ありませんが、気になる場合は左記の手順でドアの水平調整を行ってください。左右水平にし、冷蔵庫の前側をやや上げ気味に調整するとドアが閉まりやすくなり半ドアになりにくくなります。
- 床材の強さや材質、食品の重みによって数日後(5日程度)にドアが下がることがあります。そのときは、もう一度ドアの水平調整をしてください。
- 冷蔵庫にがたつきがあると、異音が発生するおそれがあります。
- 冷蔵室ドアを開いた状態で手を離れたとき、ドアが動く場合がありますが、故障ではありません。
- 調節脚を回しても冷蔵室ドアが水平にならない場合は、調整板(別売部品)をお使いください。→ P.23

■R-V32TV・R-V32TVLの場合

- ・脚カバーのつめを冷蔵庫本体左右の取り付け穴に差し込み取り付ける。



3

庫内を掃除する →P.16~18

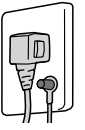
- 湿らせたやわらかい布でふいたあと、乾いた布で仕上げてください。
- 給水タンクや浄水フィルターを水洗いしてください。
- ※引き出しレールやレールの接触面に塗られている潤滑剤は、ふき取らないでください。(潤滑剤は、食品衛生法に適合しています)
- ※使いはじめは、プラスチックのにおいがする場合があります。
- 気になるときは、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。(においは次第に消えます)

4

電源プラグを差し込む

設置後、すぐに電源プラグを差し込んでも問題ありません。
コンセントは単独で差し込んでください。(交流100V、定格15A以上)

- 電源プラグや電源コードが冷蔵庫背面と壁との間にはさまれていないか確認してください。コードの発熱を防ぎます。

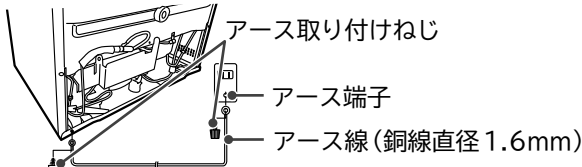


庫内の冷却がはじまります

- 冷蔵庫の周囲の温度や、食品の収納状態によって庫内が十分に冷えるまでに約10時間程度かかります。
夏場など暑いときは、24時間以上かかることがあります。
アイスクリームや冷えていない食品、傷みやすい食品は庫内が十分冷えるまで入れないでください。
- はじめて自動製氷をお使いのときは、手順に従い自動製氷機の「製氷おそうじ」をしてください。→ P.17
- 自動的に行う一連の製氷動作は庫内が十分冷えてから開始します。
(使いはじめは、最初の氷ができるまでに24時間以上かかることもあります。)
- 庫内温度が低いときなどは電源プラグを差し込んでから10分程度冷却が始まらないことがあります。

万一の感電防止のためにアース(接地)をおすすめします。

- アース線(お買い上げの販売店などでお買い求めください)をコンセントのアース端子と背面左下のアース取り付けねじに接続してください。



アース線を接続してはならないところ

- 水道管(感電の危険)
 - ガス管(爆発の危険)
 - 電話線や避雷針のアース(落雷のとき危険)
- ※法令などで禁止されています。

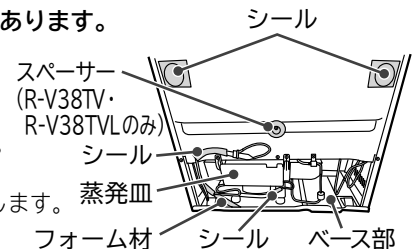
※コンセントにアース端子がないときは、お買い上げの販売店などにアース工事(別料金)を依頼してください。
※湿気の多い場所・水気のある場所(土間など)に設置するときは、必ずアースを取り付けてください。また、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- 配管の防さび処理が必要となる場合があります。
温泉地域や工業地域周辺、下水配管の近くなどに冷蔵庫を設置する場合、硫化ガスの影響で配管が腐食することがあります。販売店にご相談ください。なお、配管が黒く変色するなど、ガス害による故障は保証の対象外となります。
- 電源プラグを差し込んだ後、運転音がします。
また、冷蔵庫が十分に冷えるまで、コンプレッサーやファンの音が大きいと感じることがあります。

ご注意

- 機械室は背面カバーがない仕様になっています。
冷蔵庫背面の機械室に手などを入れないでください。感電ややけどをするおそれがあります。
- 蒸発皿は2段構造になっており、コンプレッサー上部の蒸発皿が満水になると、下部にあるコンプレッサーのベース部に除霜水がこぼれる構造になっています。自動的に蒸発します。
- 背面のシールやフォーム材の部品は取りはずさないでください。
- ペットを飼っている場合は、し尿かかりにご注意ください。(故障の原因になります)
- 設置の際に冷蔵庫を壁側に強く押し込むと、スパーサーで壁を傷つけてしまうおそれがあります。軽く押し込んでください。



移動・運搬の準備(引っ越しをする)

1 食品や氷を取り出す

2 給水タンクの水を捨てる

給水タンクをはずして製氷おそうじをしてください。→ P.17

3 電源プラグを抜く

移動直前でも問題ありません。

4 脚カバーを取りはずし、調節脚を上げる

→ P.16

5 ドア・電源プラグ・電源コードをテープで固定する

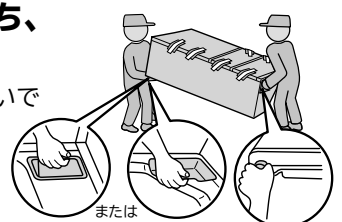
6 移動・運搬時には保護用のシート・布などを敷く 床材を傷つけたり、水がこぼれたりすることを防ぐため。

7 冷蔵庫の下に布などを敷き、 冷蔵庫を後方に倒して、 背面下部より水抜きをする



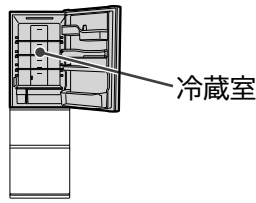
8 運搬用取っ手を持ち、 2人以上で運ぶ

輸送のときは横積みしないでください。
(冷蔵庫の故障の原因になります)

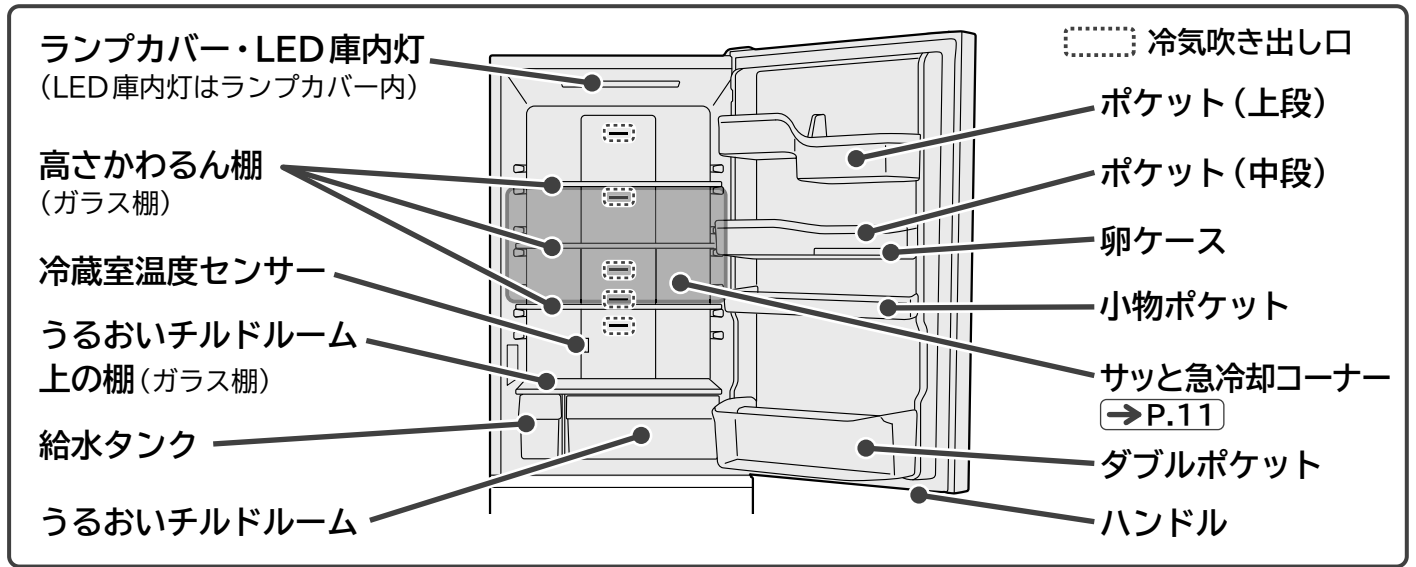


9 「使いはじめるまでの手順」に従って設置する → P.4

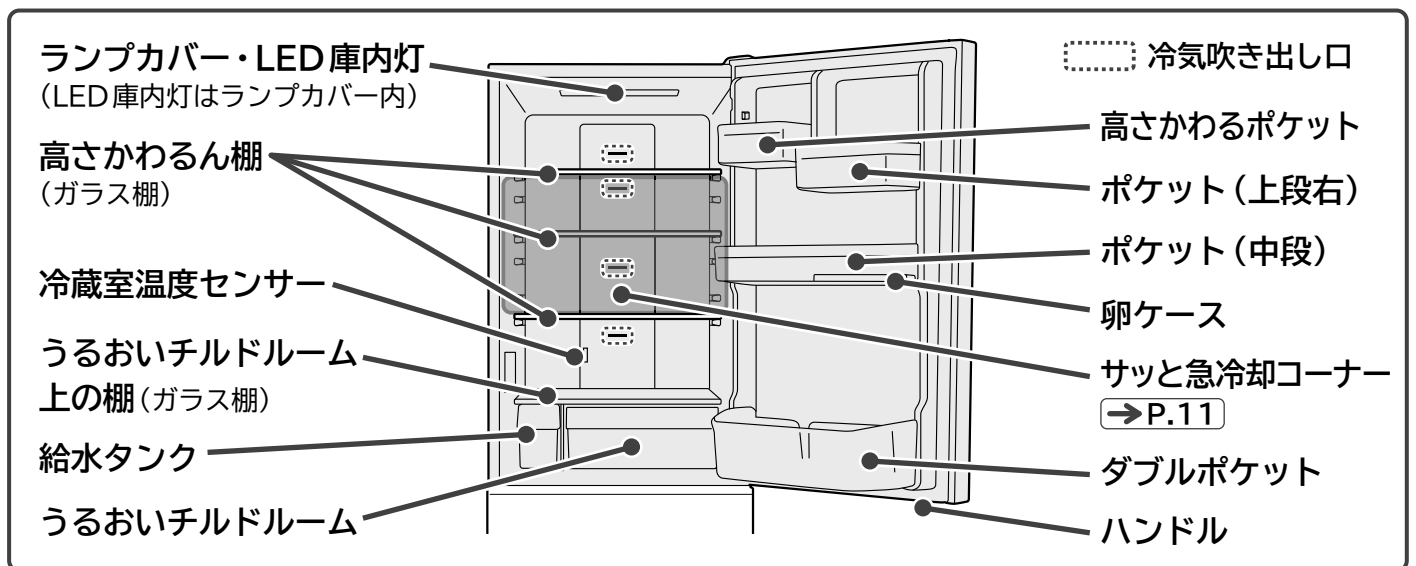
冷蔵室



■R-V38TV・R-V38TVL



■R-V32TV・R-V32TVL

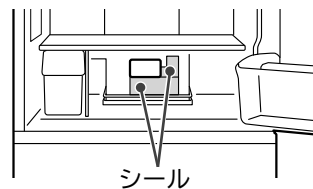


※冷蔵室の食品収納スペースの目安は、上記の部品配置で算出しています。→P.22

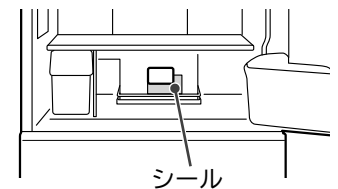
お願い

- うるおいチルドルーム奥の冷却パネルにはクッション性のあるシールを使用しております。
性能上必要なシールですので、はがさずにそのままご使用ください。

■R-V38TV・R-V38TVL



■R-V32TV・R-V32TVL



ご注意

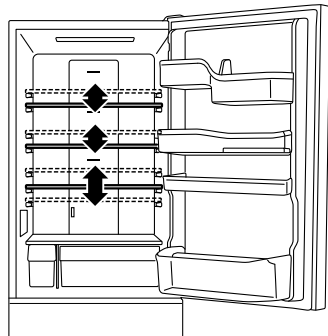
- 冷氣吹き出し口付近に水分が多い食品や缶飲料を置くと凍ったり破裂するおそれがありますので、棚の前側かドアポケットに収納してください。
- 冷蔵室温度センサーの近くに高温の食品を置くと冷蔵室全体の温度が低くなり、食品が凍結する場合があります。
センサーの近くでは、なるべくすき間をあけて食品を置いてください。
- ドアを大きく開けすぎたり、開いたドアに寄りかかるなどして、ドアに無理な力を加えないでください。ドアが破損するおそれがあります。
- 熱いものは冷ましてから入れることをおすすめします。
- においの強い食品はラップをすることをおすすめします。

棚やポケットの高さをかえる

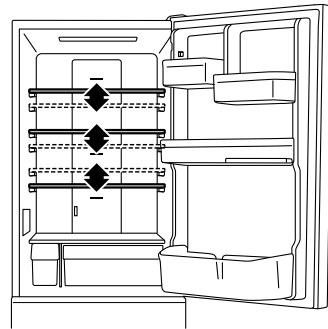
食品や飲料の大きさにあわせて棚やポケットの位置をかえることができます。

■高さかわるん棚

■R-V38TV・R-V38TVL

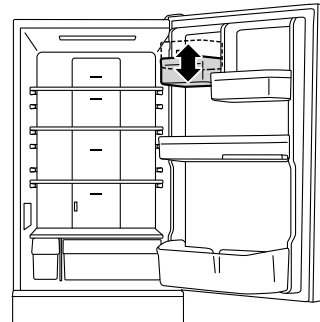


■R-V32TV・R-V32TVL



■高さかわるポケット

■R-V32TV・R-V32TVLのみ



うるおいチルドルーム

肉や魚介類などの食品を低温で保存することができます。

お願い

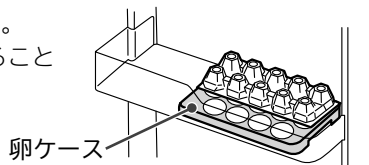
- うるおいチルドルームは食品や空気中に含まれる水分により、ルーム内に水滴や霜、氷がつくことがあります。やわらかい布にぬるま湯を含ませてふき取ってください。(水滴や霜、氷がついても性能に支障ありません)
- ルーム内に水や食品の汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。



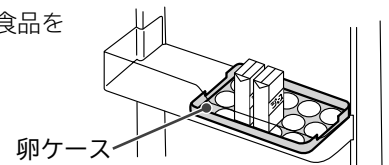
卵ケース

卵などを入れて、冷蔵室内におくことができます。

卵を14個収納できます。
卵パックのまま収納することもできます。



卵ケースを裏返すと小物食品を入れることができます。



部品の取りはずしかた・取り付けかた

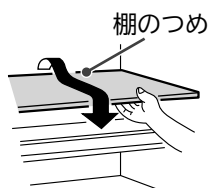
⚠ 注意

■ガラス棚を取り扱う場合

- ガラス棚に強い衝撃を加えないでください。(ガラス棚が割れてけがをすることがあります)
- ガラス棚は重いので取り付け、取りはずしには十分注意してください。

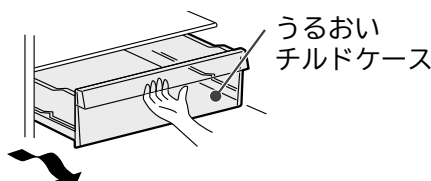
■高さかわるん棚(ガラス棚)

棚の奥を少し持ち上げ、手前に引き出す。
取り付けの際は、棚を奥面に当たるまで入れた後に棚の奥を少し持ち上げ押し込んでください。(棚のつめを奥面部品へ引っ掛ける)



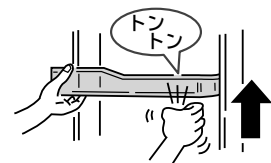
■うるおいチルドケース

ケースをいっぱい引き出し、手前を少し持ち上げて取り出す。



■ドアポケット

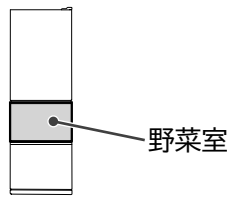
底面の左右を軽くたたきながら持ち上げて取りはずす。
(固めに固定してあります。)



ご注意

- 部品を取りはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ここで説明している部品以外は、取りはずさないでください。
説明していない部品を取りはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。→ P.23
- 部品の取りはずし、取り付けの際は、ドアを90度以上開いてください。
- 取り付けの際は、最後までしっかり入れてください。取り付けが不十分だとはずれて落下し、けがの原因になります。

野菜室



うるおいカバーで適度な水分を維持して野菜を保存します。

うるおいカバー
※取りはずしたり、無理に動かさないでください。

上段ケース

下段ケース

ハンドル

たて収納スペース
(R-V38TV・R-V38TVLのみ)

ハンドル

ご注意

- 上段ケースは、ハンドルを持って操作してください。
指をはさみ、けがの原因になります。

収納食品

上段ケース	使いかけの野菜や小物野菜、果物など
下段ケース	葉物野菜や大物野菜など

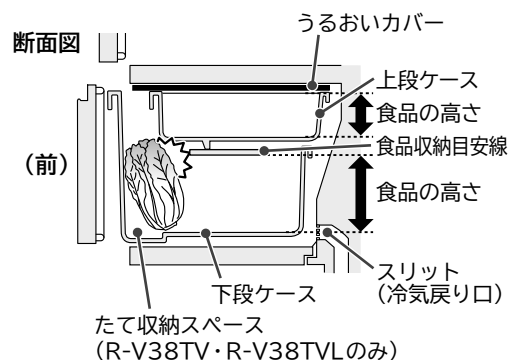
たて収納スペース 2Lペットボトル・ビール大ビンなど (R-V38TV・R-V38TVLのみ)

- お知らせ**
- 野菜室は湿度が高いため、ケースに結露することがあります。
 - たて収納スペースはほかのスペースに比べ、温度が少し高めになります。
 - 外気温が低いときは、ケース内の温度が低くなる場合があります。
- お願い**
- 野菜室は、湿度が高いため、野菜の量や種類によっては、上段ケースや下段ケース、食品表面などに結露することがありますが、異常ではありません。水がたまると食品が傷みやすくなるので、やわらかい布でふき取ってください。
 - 結露が気になる場合は、食品にラップをしてください。
 - 米、海苔などの乾燥食品を野菜室に収納する際は、密閉した容器(袋)に入れてから収納してください。乾燥食品が吸湿することがあります。
 - 野菜が少ないときは、高い湿度を保てないことがありますので、ラップをして保存してください。
 - 野菜室の底面に葉もの類を寝かせて入れた場合、まれに凍結することがあります。食品包装用トレイなどを敷いて入れてください。(野菜室は容器の周りから間接的に冷却しており、容器底面の温度が低くなっているためです)
 - 長ねぎ、にら、わけぎなど、ほかの食品へのにおい移りが気になるときや、使いかけの野菜や果物を保存するときは、食品にラップをしてください。

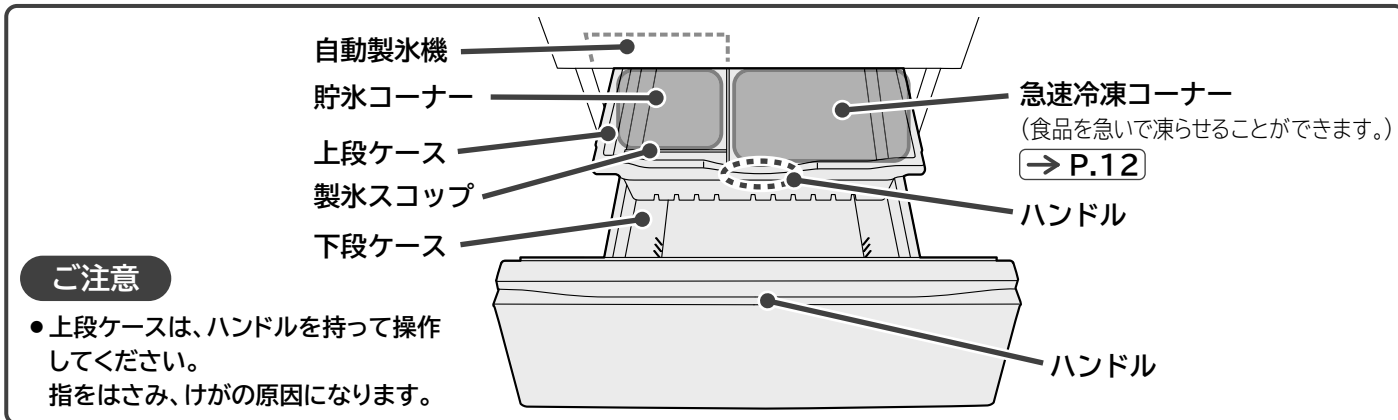
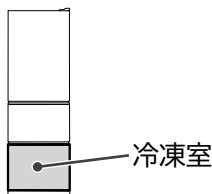
食品を収納するとき

- 収納する食品の高さに注意してください。
 - ・ドアが確実に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。また、食品や各ケース、うるおいカバーが破損することがあります。
 - ・下段ケースに背の高い食品を収納する場合は、上段ケースの底面に食品がふれないようにしてください。野菜室のドアが閉まらなくなります。
- 中身の入っていないレジ袋やポリ袋、ラップ等は、容器内に残さないでください。
 - ・容器の後方に落ちて、スリット(冷気戻り口)を塞ぎ冷気が循環しにくくなり、冷えが悪くなる場合があります。
- たて収納スペース、上段ケースには無理に食品、飲料などを押し込まないでください。
 - ・食品やペットボトルの種類により収納できない場合があります。
 - ・無理に押し込むとケースが破損することがあります。
- 野菜室のドアはゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉すると、たて収納スペースの食品(ペットボトルなど)が転倒することがあります。

収納できる食品の高さの目安



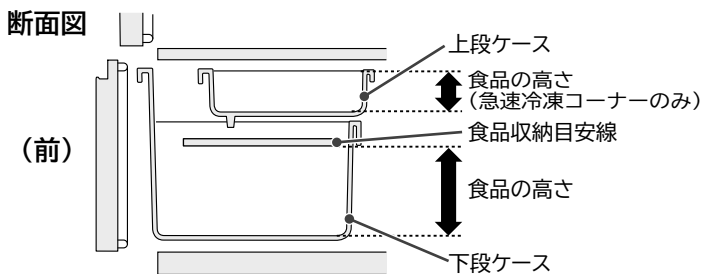
冷凍室



ご注意

- 上段ケースは、ハンドルを持って操作してください。
指をはさみ、けがの原因になります。

食品を収納するとき



収納食品

上段ケース	小物冷凍食品、密閉容器など 貯氷コーナー 急速冷凍コーナー	自動製氷機でつくった氷の収納 肉や魚を急いで冷凍するとき
下段ケース	冷凍食品、食パン、アイスクリームなど	

ご注意

- 各ケースに収納する食品の高さに注意してください。
・ドアが完全に閉まらなくなり、冷えが悪くなることがあります。また食品や各ケースを破損することがあります。
- 冷凍室のドアは、ゆっくりと開閉してください。勢いよく開閉しますと、貯氷コーナーから氷がこぼれ、下段ケースに落ちることがあります。
- 貯氷コーナーに自動製氷機でつくった氷以外の冷凍食品などを入れないでください。

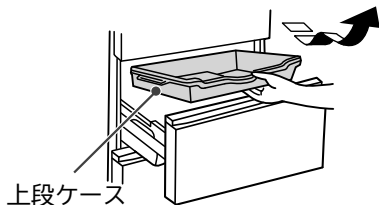
部品の取りはずしかた・取り付けかた

ご注意

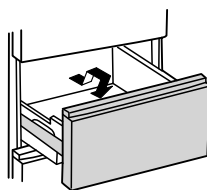
- 部品を取りはずすときは、部品に載っている食品を取り除いてから行ってください。
- ここで説明している部品以外は、取りはずさないでください。
説明していない部品を取りはずして掃除をしたいときなどは、修理に関するご相談窓口にご相談ください。→ P.23
- 引き出しドアの枠やケースは、確実に取り付けしていないとドアを閉めた状態で、パッキングにすき間が生じる場合があります。

■上段ケース・下段ケース

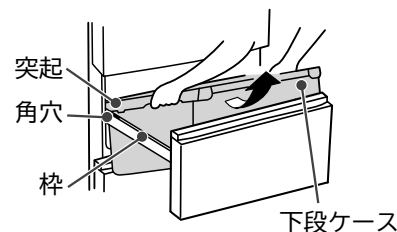
1 ドアを手前いっぱいを開け、図のように上段ケースを引き出す。



2 ドアの手前を持ち上げ、さらにゆっくりと引き出し、ドアを傾ける。

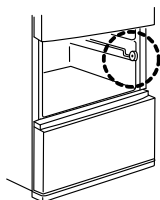


3 下段ケースを手前に持ち上げる。



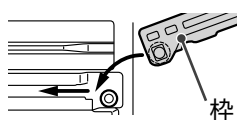
取り付けの際は、取りはずしかたの逆の順序でセットしてください。

- 上段ケース：下段ケース左右のふちにのせるようにしてください。
- 下段ケース：下段ケース左右奥側の突起を枠の角穴に入れ、下段ケースのふちを枠の上のせるようにしてください。

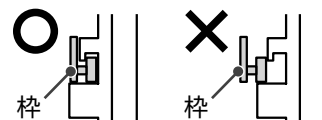


引き出しドアの取りはずしかた・取り付けかた

■側面図



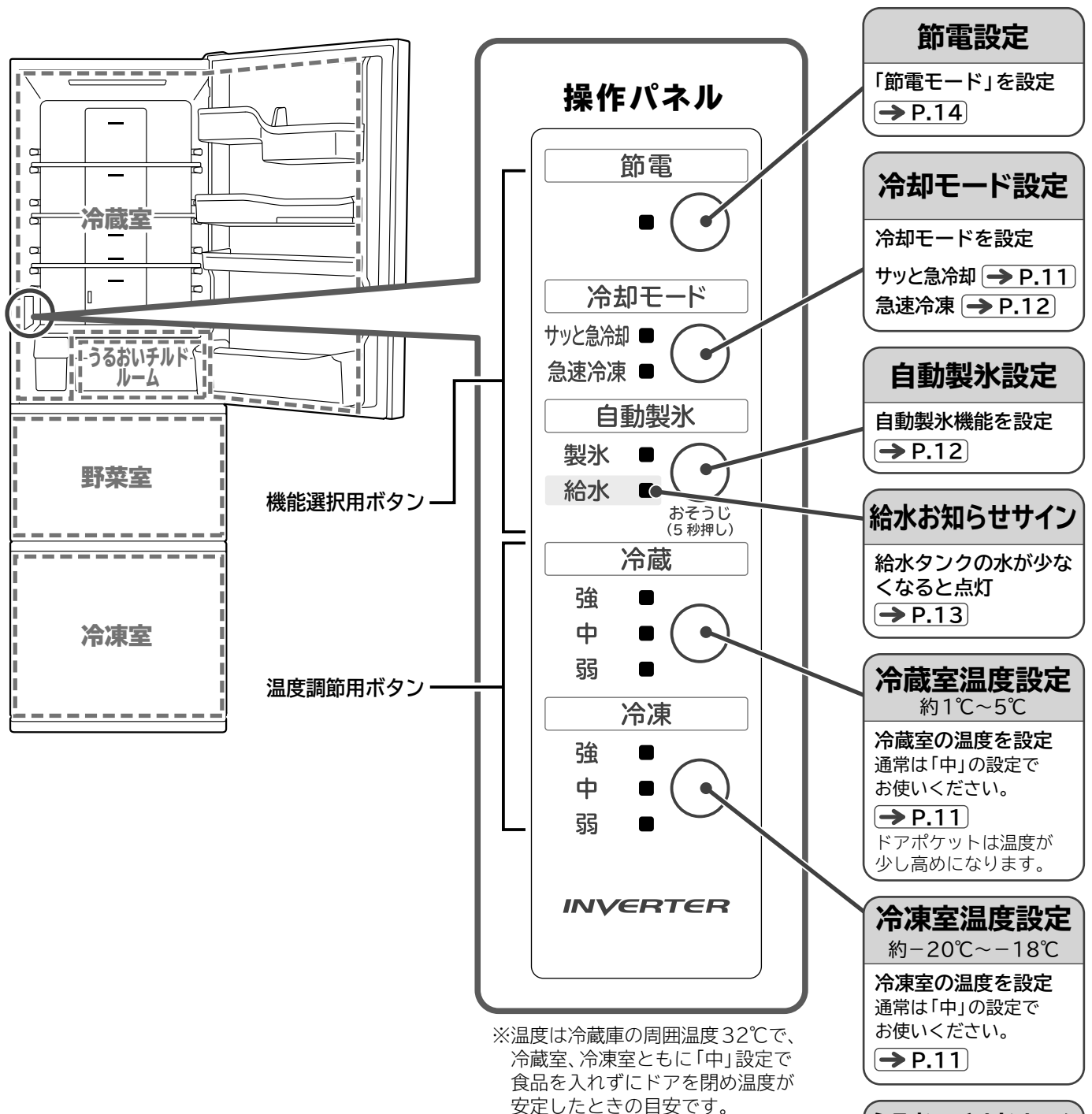
■正面図



※枠のローラーをレール内に入れて取り付けてください。

各種設定

操作パネルのはたらき / 各室の目安温度



お知らせ

● 操作パネルのランプが点滅しているときは → P.19

● 「点字シール」をご用意しています。

パネルに貼り付けていただくと、ボタンの位置と操作内容がわかるようになります。

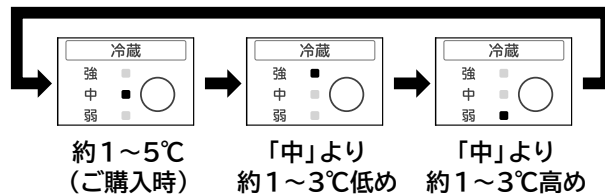
ご希望の方は、商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口へご連絡をお願いします。 → P.23

冷蔵室の温度を調節する

冷蔵ボタンを押して好みの温度に変更する

押すごとに右のようにランプが順番に切り替わります。
ご購入時は、「中」に設定されています。

- 通常は「中」の設定でお使いください。
温度は使用条件により多少変動します。
- 温度をさらに細かく調節することもできます。→P.15



※温度は冷蔵庫の周囲温度32℃で、食品を入れずにドアを閉め温度が安定したときの目安です。

お知らせ

- 温度設定を「強」または「弱」にしますと、うるおいチルドルームと野菜室の温度も変動します。
- ドアポケットは上記の温度より若干高めになります。
- 夏場などに、冷えが悪いと思われたときは、「強」でお使いください。
- 冬場などに「強」で長時間ご使用になると、食品が凍ることがあります。
冷えすぎると思われたときは、「中」または「弱」でご使用ください。

食品を急いで冷やしたいとき (サッと急冷却)

1

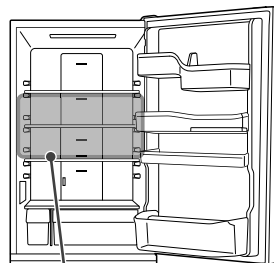
サッと急冷却コーナーに食品を置く

中央に置くとより速く冷えます。

ご注意

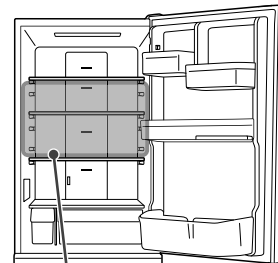
- 缶飲料や水分の多い食品は背面の冷気吹き出し口からはなして置いてください。
凍結したり、破裂したりするおそれがあります。

■R-V38TV・R-V38TVL



サッと急冷却コーナー

■R-V32TV・R-V32TVL



サッと急冷却コーナー

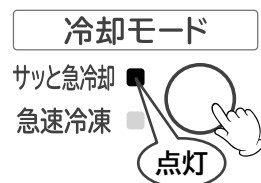
各種設定

2

冷却モードボタンを押して「サッと急冷却」ランプを点灯させる

ご購入時は「切」に設定されています。
「サッと急冷却」運転中は「サッと急冷却」ランプが点灯しつづけます。

約60分で運転を自動終了し、「サッと急冷却」ランプが消灯します。



途中で解除

冷却モードボタンを押して「サッと急冷却」ランプを消灯させる

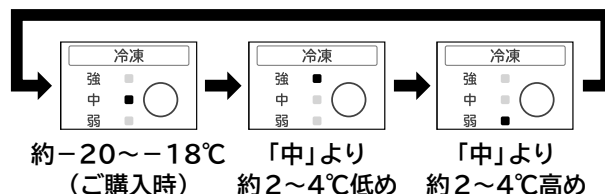
- 「サッと急冷却」運転中は通常よりも消費電力量が多くなります。

冷凍室の温度を調節する

冷凍ボタンを押して好みの温度に変更する

押すごとに右のようにランプが順番に切り替わります。
ご購入時は、「中」に設定されています。

- 通常は「中」の設定でお使いください。
温度は使用条件により多少変動します。
- 温度をさらに細かく調節することもできます。→P.15



※温度は冷蔵庫の周囲温度32℃で、食品を入れずにドアを閉め温度が安定したときの目安です。

お知らせ

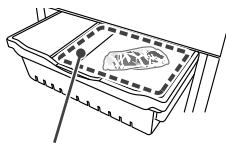
- 「急速冷凍」運転時は、上記の温度よりさらに低めの温度になります。
- 「強」で長時間ご使用になると、アイスクリームなどが固くなったり、保存していた食品の解凍時間が長くなったりします。

各種設定 ～つづき～

食品を急いで凍らせる(急速冷凍)

1 冷凍室の急速冷凍コーナーに食品をおく

食品は容器類で小分けにしたりラップやフリージングパックでつつんでください。薄く小分けにすると、中心まですばやく凍るだけでなく、取り出しやすく便利です。

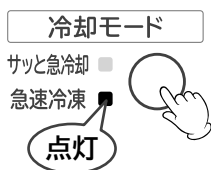


急速冷凍コーナー

2 冷却モードボタンを押して「急速冷凍」ランプを点灯させる

ご購入時は「切」に設定されています。「急速冷凍」運転中は「急速冷凍」ランプが点灯しつづけます。

約120分で運転を自動終了し、「急速冷凍」ランプが消灯します。



途中で解除

冷却モードボタンを押して「急速冷凍」ランプを消灯させる

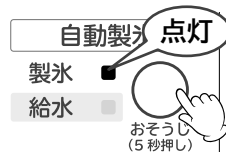
お知らせ

- 「節電モード」に設定されていた場合は、「節電モード」は一時解除されます。
- 「急速冷凍」運転時は冷凍室を優先して冷却しますので、特に冷蔵室のドア開閉が多いときなど冷蔵室の温度が上がりにくくなります。
- 「急速冷凍」運転終了後の約60分間は、再度冷却モードボタンを押しても、「急速冷凍」ランプは点灯しますが、「急速冷凍」運転は行いません。約60分経過してから運転を行います。
- 食品を熱いまま急速冷凍することはできません。

氷をつくる(自動製氷)

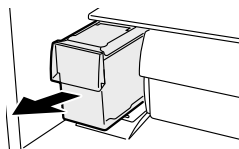
1 自動製氷ボタンを押して「製氷」ランプを点灯させる

ご購入時は「入」(点灯)に設定されています。



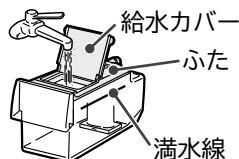
2 給水タンクを取り出す

「給水」ランプが点灯するか、水が少なくなったら水を補給してください。



→ P.13

3 給水カバーを開けて水を入れる



※「満水線」以上は水を入れないでください。

4 給水タンクをセットする

「タンクセット位置」の線を越えるように、奥までしっかりと押し込んでください。

給水タンクが奥まで押し込まれていないと、氷ができません。

※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。



タンクセット位置

5 自動で製氷運転が始まります

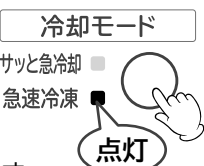
- 最大貯氷目安線まで氷がたまと、自動製氷機能が一時停止します。氷が少なくなると自動で再開します。
- 貯氷コーナー内に氷がないときは、製氷皿から氷が落ちる音が大きく聞こえることがあります。

ご注意

●給水タンクのふたを取りはずしたときは、必ず後側(取っ手の反対側)から先に取り付けてください。→ P.18

急いで氷をつくる(急速製氷)

冷却モードボタンを押して「急速冷凍」ランプを点灯させる



通常の「製氷」より、短い時間で氷ができます。

1回の製氷で10個ずつ氷ができます。

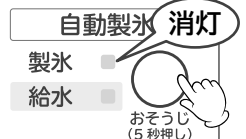
「急速冷凍」運転中は「急速冷凍」ランプが点灯します。

約120分で「急速冷凍」運転は自動終了し、

「急速冷凍」ランプが消灯します。

氷をつくらない(製氷停止)

自動製氷ボタンを押して「製氷」ランプを消灯させる



自動製氷を停止します。

※1週間以上「製氷停止」にする場合は自動製氷機のお手入れをしてください。→ P.17,18

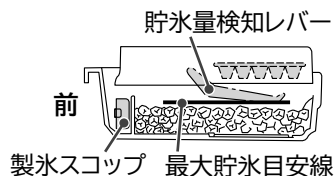
貯氷コーナーの氷の収納量・製氷時間

型式	R-V38TV R-V38TVL R-V32TV R-V32TVL	
氷の収納量	氷をならした状態	約 150個
1回(10個)の製氷時間	通常の「製氷」	約 150分
	「急速製氷」	約 90分

※冷蔵庫の周囲温度30℃で、「中」設定でドアを閉め、温度が安定したときの目安です。

お知らせ

- 氷の量は自動製氷機の貯氷量検知レバー（通常は見えません）が自動的に検知します。氷が一定量になると製氷を自動停止し、少なくなると製氷を再開します。
- 最大貯氷目安線は、氷を平らにならして製氷したときの最大貯氷量の目安です。氷が部分的にたまと、早期に貯氷量検知レバーが氷にあたり、貯氷量が少ない状態で製氷が停止することがあります。



次のようなときは、氷ができるまで時間が長くなります。

- ・はじめてお使いのとき(24時間以上かかることがあります)
- ・「節電モード」に設定しているとき
- ・ドアの開け閉めが多いとき
- ・冷蔵庫に大量の食品を一度に入れたとき
- ・停電があったとき
- ・冬場など周りの温度が低いとき
- ・冷凍室が半ドアになっているとき
- ・冷凍室の温度設定が「弱」のとき

はじめて氷をつくる時、1週間以上氷をつくらなかったときは、「製氷おそうじ」をしてください。→ P.17,18

お願い

- 水道水での製氷をおすすめします。1週間に1回以上給水タンクを水洗いしてください。→ P.18
- ミネラル成分の多い水でつくった氷を水に入れると、白い浮遊物(ミネラル成分)ができることがあります。水道水以外は、ぬめりや雑菌が繁殖しやすくなるため、3日に1回以上の頻度を目安に給水タンクを洗ってください。

- 水以外のものを使用しないでください。故障や、変形、氷がつながるなどの原因になります。



給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、「給水」ランプが点灯します。給水タンクに水を補給してください。

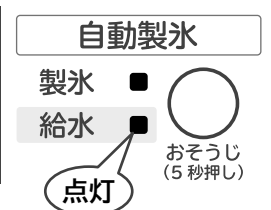
- 「給水」ランプが点灯中は、「製氷」が設定されていても氷はできません。

お知らせ

- 「給水」ランプが点灯中に冷蔵室ドアを開閉すると、「給水」ランプは一度消灯します(最大3時間)が、水が補給されない場合は再び点灯します。
- 自動製氷機の設定が「製氷停止」のときは「給水」ランプは点灯しません。
- 「製氷」設定時でも、満水の場合は「給水」ランプは点灯しないときがあります。

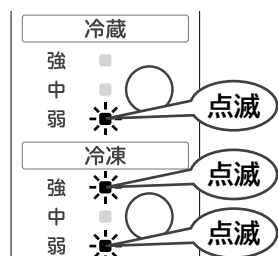
ご注意

- 給水タンクに水があっても、給水タンクがしっかりと押し込まれていないと、「給水」ランプが点灯します。給水タンクを奥までしっかりと押し込んでください。



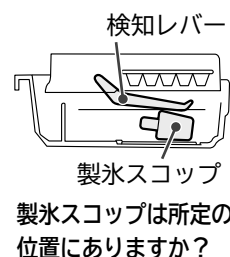
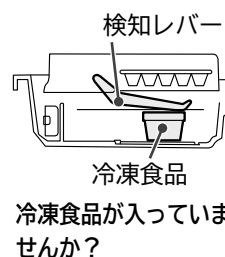
冷蔵の「弱」と冷凍「強」・「弱」のランプが点滅しているとき

製氷皿が貯氷コーナー内の食品にあたっている可能性があります。



お願い

- 一度貯氷コーナー内を空にして、「製氷おそうじ」をしてください。→ P.17
- 貯氷コーナーには、自動製氷機でつくった氷以外の冷凍食品などを入れないでください。(氷ができなくなったり、食品が製氷機の部品にあたり、ドアが開かなくなったり、部品が破損することがあります)



いろいろな機能

「節電モード」の設定

消費電力を抑えた冷却運転を行います。

- 各室の温度設定を、冷却を弱める方向にシフトします。
- 冷蔵室ドアの開放時間が長く続くと(30秒以上)、冷蔵室のLED庫内灯の明るさを抑えて節電します。
- 長い時間ドアの開閉がない場合は、庫内をゆっくり冷やすことでさらに消費電力量を抑えます。

節電ボタンを押して「節電」ランプを点灯させる

ご購入時は、「切」(消灯)に設定されています。
「節電モード」は、積極的に節電をしたいときにご使用ください。



お知らせ

- 「節電モード」設定中に「急速冷凍」「サッと急冷却」に切り替えると、「節電モード」を一時解除します。「急速冷凍」「サッと急冷却」運転が終了後、「節電モード」を再開します。
- 温度設定を「弱」でお使いの場合は、食品の鮮度保持のため冷却を弱める運転は行いません。

解除するときは節電ボタンを押して「節電」ランプを消灯させる

ご注意

- 冷却を弱める運転をするため、アイスクリームなどがやわらかくなったり、冷凍食品に霜がつく場合があります。また、食品を冷凍させる場合の凍結時間や、製氷時間は通常より長くなります。

ドアアラーム

ドアの開放状態が1分以上になると、下表のように音と光でドアが開いていることをお知らせします。

ドアアラーム機能は、冷蔵室、冷凍室についています。(野菜室にはついていません)

ドアの開放時間	1分後	2分後	3分後
アラーム音	ピーツ(3回)	ピーツ(5回)	ピーツ(連続)
操作パネルのランプ	—	—	点滅

※ドアの開放時間が3分以上になると、操作パネルのランプが点滅します。

※「節電モード」設定時のみドア開放時間30秒後に、ドアアラームが鳴り、冷蔵室のLED庫内灯も減光します。ただし、操作パネルのランプの点滅は開放時間3分後です。

※ドアアラーム機能により操作パネルのランプが点滅中はボタンを押しても反応しません。一度ドアを閉めてから操作してください。

ドアアラームと操作音の消音設定

ドアアラームと操作音の音を鳴らなくすることができます。

ご購入時は、音が鳴る状態(通常)に設定されています。

冷蔵ボタンを設定音が鳴るまで 3秒以上押しつづける

設定の切り替えを繰り返し、ご希望の設定(下表参照)に切り替えてください。

設定	通常	消音
設定音	ピピッ	ピーツ



お知らせ

- ドアアラームと操作音の片方のみを設定することはできません。
- 音を鳴らないようにすると、ドアアラーム中の操作パネルの点滅も行いません。
- 音が鳴らない設定にした場合でも「製氷おそうじ」のアラームは鳴ります。(→ P.17)
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電復帰した後は音が鳴る状態に戻ります。

温度微調節 (冷蔵室・冷凍室)

冷蔵室と冷凍室の温度設定をさらに細かく 11 段階に調節することができます。通常は「中」の位置でご使用ください。

1 冷蔵室と冷凍室のドアを開ける

2 冷蔵ボタンをピーッと鳴るまで5秒以上押しつづける



3 冷凍室のドアを閉める

4 冷蔵ボタンまたは冷凍ボタンを押して各室を調節する

1回押すごとに1段階強くなります。
 (「さらに強」の状態ではボタンを押すと「さらに弱」に戻る)

(■:点灯、▨:点滅、□:消灯)

ランプ	強 ■	強 ■	強 ■	強 ■	強 ■	強 ■	強 ▨	強 ■	強 ■	強 ■	強 ▨	強 ■	強 ■	強 ▨
設定	さらに弱	弱	→	→	→	中	→	→	→	→	強	さらに強		

いろいろな機能

解除 手順1、2の操作をする
 アラーム音がピピッと鳴り、通常の調節(3段階)に戻ります。

トリプルパワー脱臭

3種類の脱臭素材の組み合わせによって、硫黄系・チツ素系・アルデヒド系・酸系の4大臭気を含む庫内のさまざまなにおいを脱臭します。

お手入れ



警告

●お手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

■汚れに気づいたら

●すぐにふき取りましょう。見えない部分も年に一回はお手入れすることをおすすめします。

電源プラグ

年に1、2回

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布でホコリなどをふき取る。

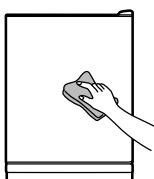
火災や感電を防ぐために → P.2



ドア表面

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る。

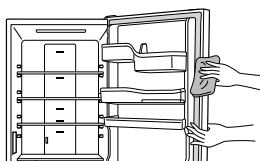


ドアパッキング

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

汚れやすいところなので、汚れをよくふき取ってください。

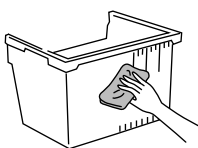


各棚・ポケット・ケース

3か月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

取りはずしかたは → P.7,9



汁受け部

月に1回

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき取る。

汁がたまったり汚れた場合、ふき取ってください。

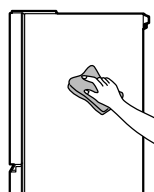


汁受け部

冷蔵庫側面

やわらかい布にぬるま湯をふくませて汚れをふき落とし、その後、乾いた布できれいにふき取る。

落ちにくいときは、プラスチック消しゴムでこすってから乾いた布で仕上げてください。



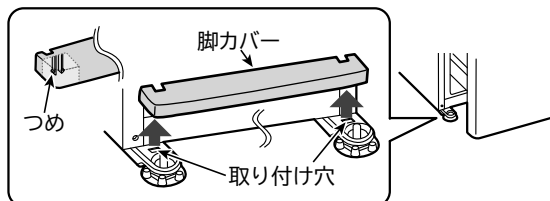
冷蔵庫背面・床

年に1、2回

1

■R-V38TV・R-V38TVLの場合

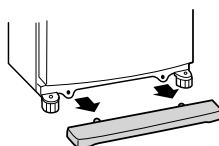
- 冷凍室のドアを開ける
- 脚カバーを上につまみ引っ張って取りはずす



取り付けの際は、冷凍室を開け脚カバーのつまみを上から押し込んでください。

■R-V32TV・R-V32TVLの場合

- 脚カバーを手前に引っ張って取りはずす

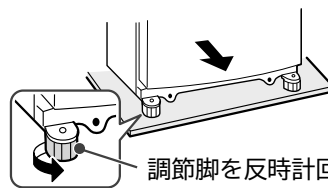


取り付けの際は、正面から押し込んでください。

2

- 調節脚を床から浮かせ、冷蔵庫をまっすぐ手前に引き出す

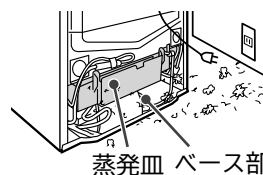
傷つきやすい床では、保護用の板などを敷いてください。



3

- 背面・壁・床の汚れをふき取る

背面は空気の対流により、細かいホコリが付着して汚れやすいところです。



ご注意

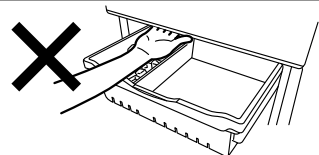
- 機械室に手などを入れないでください。感電ややけどをするおそれがあります。
 - 部品は取りはずさないでください。 → P.5
 - 背面壁の変色や汚れが気になるときは → P.4
- ※ドアを強く開閉したり、移動時に強い衝撃を加えると床に水がこぼれるおそれがあります。



警告

●自動製氷機の機械部には手を入れない。

(けがをすることがあります。)



準備

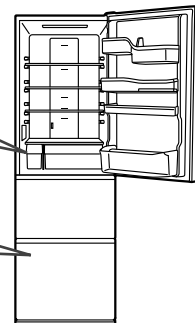
操作の前に、次のことをご確認ください。

給水タンク

- ・満水線まで水が入っている。
- ・「タンクセット位置」の線を越えて正しくセットされている。

貯氷コーナー

- ・冷凍室の貯氷コーナーを空にする。



確認したら、次の操作をしてください。

1

冷蔵室以外のドアを閉める

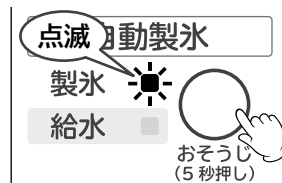
2

自動製氷ボタンをアラームが鳴り出すまで5秒以上押しつづける

「製氷」のランプが点滅し、アラームが鳴り出したら指を離し、冷蔵室のドアを閉めてください。

「製氷おそうじ」(給水路)がスタートします。(約3分間)

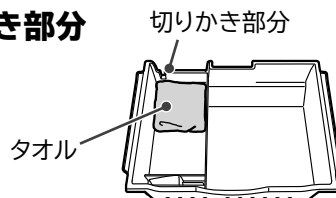
- ・約3分間ランプが点滅し、アラームが鳴りつづけます。
- ・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
- ・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。終了するまで全てのドアの開閉を行わないでください。
- ・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。→ P.14



3

アラームとランプ点滅が終わったら、貯氷コーナー奥にある切りかき部分をふさぐようにして貯氷コーナーの底にきれいなタオルなどを敷く

製氷おそうじのときに出る水が、上段ケースを取りはずす際に貯氷コーナー奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。



4

上段ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと冷凍室にセットする

上段ケースを取りはずし、貯氷コーナーの水をきれいにふき取ったあと、タオルなどは取り除いてください。

給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。

「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。

お知らせ

- 製氷皿を取りはずしてお手入れすることはできません。「製氷おそうじ」でお手入れしてください。

ご注意

- ドア、塗装面やプラスチック、ガラス面を傷めたり、変色させたりする場合がありますので、次のものは使わないでください。アルカリ性、弱アルカリ性の台所用洗剤、磨き粉、粉石けん、石油、熱湯、たわし、酸、ベンジン、シンナー、アルコール、漂白剤など(洗剤の「家庭用品品質表示法に基づく表示」の「液性」の欄をご確認ください。)
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 食用油、かんきつ類の果汁、食品の汁が付いたときは、必ずふき取ってください。付着した部品が変色したり割れたりする場合があります。
- ケース類や引き出しレールの可動接触面には潤滑剤が塗られているのでふき取らないでください。(潤滑剤は食品衛生法に適合しています。)
- マグネットや吸盤を本体側面やドア表面に付けた場合、跡が残る場合があります。
- 電源プラグを抜いた場合、操作パネルの設定が解除される機能がありますので、設定を確認してください。

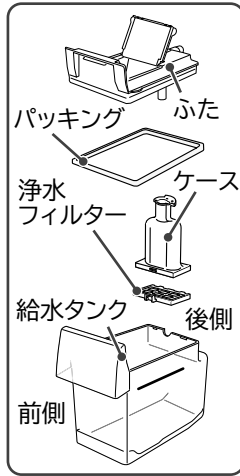
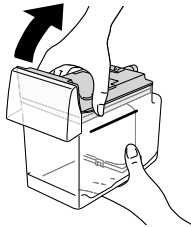
お手入れ ~つづき~

給水タンク 週に1回

1

給水タンクを取り出し、ふたを取りはずす

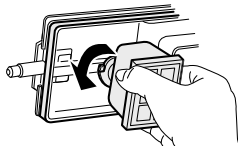
ふたの手前側を矢印の方向へ持ち上げて取りはずしてください。



2

ふたからパッキングとケースを取りはずす

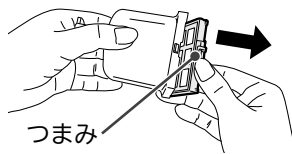
ケースはまわしてふたから取りはずします。



3

ケースから浄水フィルターを取りはずす

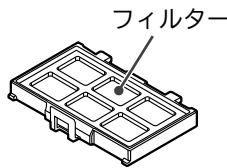
浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースから取りはずします。



4

給水タンクの各部品を水洗いする

やわらかいスポンジで水洗いしてください。洗剤などは使わないでください。
※浄水フィルターのフィルター部分は、スポンジを使わないでください。やさしく水で流してください。



お知らせ

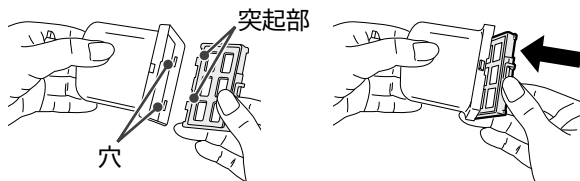
- 浄水フィルター交換の目安は約3~4年です。

→ P.23

5

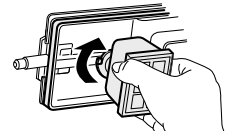
ケースに浄水フィルターを取り付ける

穴に突起部を差し込む 矢印の方向へ押し込む



6

ふたにパッキングとケースを取り付ける

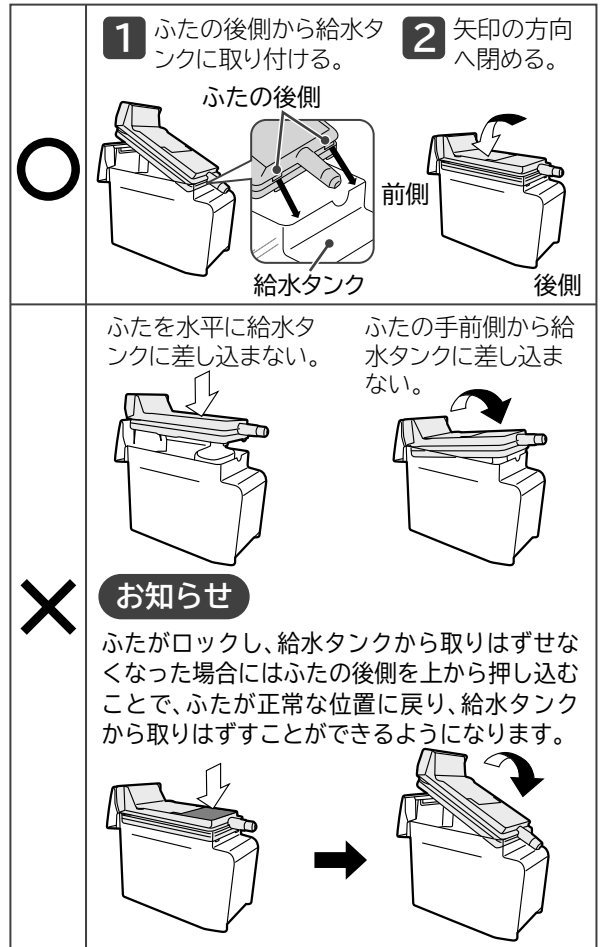


7

給水タンクにふたを取り付けてから、水を入れてセットする

ご注意

- ふたの手前側から差し込んだり、水平に差し込んだりした場合、ふたがロックし、給水タンクからふたが取りはずせなくなることがあります。下図のように必ずふたの後側から給水タンクに取り付けるようにしてください。
- ふたとタンクは、すき間なく平行に取り付けてください。ふたが浮いていると給水することができないため、製氷ができません。
- 給水タンクが正しくセットできないときは、ふたが正常に取り付けられていない場合があります。下図を参照していただき、ふたをすき間なく平行に取り付けてください。



お知らせ

- ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど(塩素を含まない水)は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、3日に1回お手入れをしてください。
- 自動製氷機を1週間以上使わないときは、給水タンクをよく乾かして所定の位置にセットしてください。(特に浄水フィルターはよく乾かしてください)
また、自動製氷機を1週間以上使わなかったときは、使用開始する前に「製氷おそうじ」をしてください。→ P.17

お困りのときは

修理を依頼される前に、次の点をもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは、お買い上げの販売店か弊社お客様ご相談窓口にご連絡ください。➡ P.23

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
使いはじめ	よく冷えない	設置後、24時間以内ではありませんか？	設置直後は、冷えるまで24時間以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。 なお、夏場や食品が多い場合は、冷えるまでさらに時間がかかります。
	製氷できない		設置直後は、冷蔵庫全体が冷えていないため、最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。食品はすき間をあけて収納し、開閉回数をできるだけ少なくしてお待ちください。
自動製氷がうまくいかない	氷がまったくできない	自動製氷機の設定が「製氷停止」になっていませんか？	「製氷」に設定してください。➡ P.12
		「給水」ランプが点灯していませんか？	給水タンクに水を入れてください。➡ P.12,13
		給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりと押し込まれていますか？	給水タンクを「タンクセット位置」の線を越えるまで押し込んでください。➡ P.12
		貯氷コーナーに氷以外のものが収納されていませんか？	貯氷コーナーから取り除いてください。➡ P.13
	氷がなかなかできない	氷が部分的に最大貯氷目安線を越えてたまっていませんか？	氷をならしてください。➡ P.13
		ドアを頻繁にあげる、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？	庫内が十分に冷えていません。庫内が冷えるまでできるだけドアの開閉を少なくしてください。収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。
		冷蔵庫周囲の温度が低くなっていませんか？	冬場は、氷ができるまで4時間以上かかることがあります。ドアの開閉をできるだけ少なくしてお待ちください。
		「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後ではありませんか？	設定を変更した直後は時間がかかることがあります。ドアの開閉をできるだけ少なくしてお待ちください。
		食品や袋がはさまり、冷凍室が半ドアになっていませんか？	はさまっている食品を取り除き、しっかりとドアを閉めてください。
	「節電モード」になっていませんか？	「節電モード」を解除してください。➡ P.14	
氷に突起ができる	——	製氷皿の溝部分にたまった水が凍ったものです。異常ではありません。	
ためた氷が丸くなる 氷同士がくっつく	古い氷をためたままにいませんか？	古い氷は自然に小さくなったりくっついたりします。製氷スcoopなどで氷が離れる程度であれば問題はありません。	
	ドアを頻繁にあげる、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？	庫内の温度が上がり、ためた氷が小さくなったりくっついたりします。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉をできるだけ少なくしてください。	
	一時的に冷蔵室ドアや引き出しドアが半ドアになっていませんか？	ドアを閉めるときは、しっかりと最後まで閉めてください。	
できあがった氷が小さい	給水タンクの水が少なくなっていないですか？	水の残りが少なくなると、小さな氷ができることがあります。給水タンクの満水線まで水を入れてください。➡ P.12	
氷に白いにごりがある	——	水の中に溶け込んでいた空気細かい泡が氷の中に閉じ込められたためです。異常ではありません。	
	ミネラルウォーターで氷をつかっていませんか？	水に含まれるミネラル分が凍って白くにごることがありますが、害はありません。	
操作パネルのランプが点滅している	冷蔵・冷凍の温度調節ランプが3つ以上点滅している	冷蔵「強・中・弱」と冷凍「強・中・弱」の6つのランプの点滅、消灯を1つずつ確認してください。	点滅しているランプに☑マークを付けて修理に関するご相談窓口にご連絡ください。記録していただくことと正確に伝わります。➡ P.23
	「製氷」ランプ点滅	自動製氷ボタンを5秒以上押しませんでしたか？	製氷おそうじを行っています。製氷おそうじが終了するまで(約3分間)全てのドアの開閉を行わないでください。➡ P.17
	全てのランプが点滅	ドアが開いていませんか？ドアに食品などがはさまって半ドアになっていませんか？	ドアが開いている場合は閉めてください。食品などがはさまっている場合は取り除いてしっかりと閉めてください。
	上記以外の点滅	——	お買い上げ販売店にご相談ください。
	操作パネルのランプが次々と変わっている	——	店頭用モードに入っていますので解除操作をしてください。店頭用モードのときは冷却運転をしません。 [手順] ①冷蔵室ドアと冷凍室ドアを開ける ②操作パネルのいずれかのボタンを押し設定表示にしてから冷凍ボタンをビピッと鳴るまで10秒以上押しつづける ③操作パネル上の全てのランプが点灯する ④数秒後に店頭用モードが解除される ⑤冷蔵室ドアと冷凍室ドアを閉める

(チェックリスト)

冷蔵		冷凍	
強	<input type="checkbox"/>	強	<input type="checkbox"/>
中	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>
弱	<input type="checkbox"/>	弱	<input type="checkbox"/>

お手入れ
お困りのときは

お困りのときは ~つづき~

こんなときは		ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。
冷えない 霜・露がつく アイスが やわらかい		食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？	はさまっている食品を取り除き、しっかりとドアを閉めてください。なお、収納するときは、食品の高さに注意してください。➔ P.7,8,9
		食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていませんか？	食品はすき間をあけて収納してください。
		冷凍室、野菜室の上段ケースは正しく取り付けられていますか？	正しく取り付けてください。➔ P.9
		冷蔵庫は正しく設置されていますか？	冷蔵庫を設置した場所やすき間、周りの状況によって冷えない場合があります。正しく設置されているかご確認ください。➔ P.4
		「節電モード」になっていませんか？	「節電モード」を解除してください。➔ P.14
		温度設定が「弱」になっていませんか？	よく冷えない部屋の温度設定を「中」または「強」に設定してください。➔ P.11
		夏場など、冷蔵庫の周囲の温度が高くなっていませんか？	よく冷えない部屋の温度設定を「強」に設定してください。➔ P.11
		ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんか？	冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めが頻繁または長い時間ドアを開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。
		操作パネルのランプが次々と変わっていませんか？	店頭用モードに入っていますので、解除してください。➔ P.19
	冷蔵室・野菜室の冷えが悪い (冷凍室が冷えすぎる)	野菜室容器の後方にレジ袋やポリ袋などが落ちてスリット(冷気戻り口)を塞いでいませんか？	袋を取り除いてください。ポリ袋などがスリット(冷気戻り口)を塞いでしまうと、冷蔵室・野菜室に冷気が循環しにくくなります。➔ P.8
冷え過ぎる	冷え過ぎる 凍ってしまう	温度設定が「強」になっていませんか？	温度設定を「中」に設定してください。➔ P.11
		周囲温度が5℃以下ではありませんか？	周囲温度が低いときは庫内が冷え過ぎることがあります。温度設定を「弱」にしてください。
		冷気吹き出し口の前においていませんか？	冷気吹き出し口の前には置かないでください。➔ P.6
霜や露がつく	庫内や引き出しの枠に霜や露、氷がつく	一時的に冷蔵室ドアや引き出しドアが半ドアになっていませんか？	ドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認し、しっかりと閉めてください。
		ドアを長い間、開けていたり、頻繁にドアの開閉をしていませんか？	ドアを開閉したときに、空気中にくまれる水分が、霜や氷となって、冷凍室の壁面や部品につくことがあります。ドアを開けている時間を短くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。霜や露は乾いた布でふき取ってください。
	冷蔵庫の外側に露がつく	冷蔵庫の周囲の湿度が高くなっていませんか？	冷蔵庫の周囲の湿度が高いときは、露がつくことがあります。露は乾いた布でふき取ってください。
		温度設定が「強」になっていませんか？	温度設定が「強」のときはドア表面に露がつくことがあります。温度設定を「中」に設定してください。露は乾いた布でふき取ってください。
	冷蔵庫背面および壁に露がつく	冷蔵庫の周囲の湿度が高くなっていませんか？湿度が高く、冷蔵庫背面と壁とのすき間が狭くなっていませんか？	冷蔵庫背面を壁から2cm以上離してください。➔ P.4
	野菜室の中が結露する	野菜室はほかの部屋より湿度が高くなっています。(野菜を乾燥させずに長持ちさせるため)気になるときはラップをかけて収納してください。➔ P.8 露は乾いた布でふき取ってください。	
ドアの傾きが気になる	ドアが傾いている	設置場所は水平ですか？	性能上問題なくそのままお使いいただけますが、気になるときは、左右の調節脚で調整してください。➔ P.4
		床材がやわらかく、収納物の重み加わり脚が沈んでいませんか？	冷蔵庫本体が傾く場合は、厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてください。
	ドアを閉めた直後開けようとするとき重い	_____	異常ではありません。庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に低くなるためです。
	ドアを閉めるとほかのドアが開く	_____	異常ではありません。各室は冷気通路でつながっているため、ドアを閉める風圧でほかのドアが一瞬間開くことがあります。
熱くなる 冷蔵庫が	冷蔵庫の側面やドアのふち部分が熱くなる 足元から暖かい風が出る	_____	冷却装置が運転するときに発生する熱を外に逃がすために熱くなることがあります。設置直後や夏場は50~60℃になることもあります。安全および性能上問題はありますが、手をふれないでください。

	こんなときは	ここを確認してください	こうしてください。こういう理由です。	
においが気になる	プラスチックのにおいがする	——	庫内にプラスチック部品を多く使用しているためですが、十分に冷えるにしたがってにおいは徐々に少なくなります。異常ではありません。	
	氷がにおう	給水タンク、浄水フィルターが汚れたり、氷が古くなっていませんか？ ——	「ぬめり」「水アカ」防止のため、定期的に水洗いしてください。〔→ P.18〕 水道水中の塩素分が凝縮されるため、塩素が強くなる場合がありますが、異常ではありません。	
	庫内がにおう	においの強い食品をそのまま収納していませんか？	脱臭機能は全てのおいを完全に除去することはできません。ラップをかけるなど密封して収納してください。	
音が気になる	冷蔵庫から聞こえる音がうるさい	床がたわんでいませんか？	厚さ1cm以上の丈夫な板を敷いてからその上に設置してください。〔→ P.4〕	
		冷蔵庫が壁や家具などに当たっていませんか？	冷蔵庫の周りにすき間をあけて設置してください。〔→ P.4〕	
		冷蔵庫は冷えていますか？	ご購入後、使いはじめなど冷蔵庫が冷えていないときやドアの開閉が多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが高速運転するため、音が大きいと感じることがあります。	
		「急速冷凍」に設定していませんか？	設定が「急速冷凍」になっているときは、コンプレッサーやファンモーターが高速運転をするため、音が大きくなります。	
	運転音が長い	——	コンプレッサーをゆっくり運転させて、省エネ運転をしているため、運転音が長いと感じることがあります。	
	ときどき音が大きくなる	——	庫内の温度変化に合わせて運転する力を変更しているため、ときどき音が大きいと感じることがあります。	
	その他 このような音が聞こえたときは	水の流れるような音(チョロチョロ) 衝突するような音(コツコツ) 沸騰するような音(ポコポコ) 肉を焼くような音(ジュー)		冷蔵庫を冷やすための冷媒が流れる音、霜取りの際に水が流れる音、または蒸発する音です。異常ではありません。
		きしむような音(ピシッ)		冷蔵庫の温度が変化するとき部品がきしむ音です。異常ではありません。
		何か引っかかるような音(コトコト) うるような音(プー) 扉を閉めた直後の音(ブーン) 野菜室ドアを開けているときの音(ブーン)		庫内の温度を制御する電気部品の作動する音です。異常ではありません。
		自動製氷機の音 (ギュイーン) (ガラガラ) (ゴボゴボ)		自動製氷機の製氷皿から氷が離れるときや製氷皿に水を入れるときの音です。給水タンクが空のときも2~3時間ごとに音がします。異常ではありません。〔製氷停止〕にすると、音がでなくなります。〔→ P.12〕
	ときどきする音(カタカタ)		庫内を冷やすための運転を開始、または終了するときの音です。異常ではありません。	
その他	本体に触れるとわずかに電気を感ずる	——	冷蔵庫が静電気を帯びる場合がありますが、安全上は問題ありません。気になる場合はアースの取り付けをおすすめします。〔→ P.5〕	
	プラスチック部品に傷のような細い線がある	——	プラスチックを成形する際に発生する樹脂の流れの跡です。透明な部品については特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。	
	ドア面や側面・天面にゆがみがある	——	冷蔵庫の製造工程上、ゆがみが生じます。光源の位置や明るさなどによっては目立つことがありますが、異常ではありません。また、性能上問題ありません。	
	ドア内側に小さな穴が開いている	——	この穴は冷蔵庫の製造工程にて断熱材を充填する際に内部の空気を逃がすための穴です。傷や異常ではありません。	
	停電した	——	復旧するまでの間はドアの開閉を減らし、新たな食品の収納は避けてください。停電復旧した後は、停電により各設定(温度設定や製氷モードの設定など)が変わる場合がありますので、再設定してください。	
	冷蔵庫を長時間使わない	——	庫内の食品を全て出し、電源プラグを抜いて庫内や給水タンクのお手入れをしてください。〔→ P.16,18〕 2~3日間全てのドアを開けて乾燥させてください。	
	霜取りをする	——	この冷蔵庫は自動で霜取りをしますので、操作は必要ありません。解けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。	
	背面の機械部に水がたまっている	——	蒸発皿の水は周囲環境や使用状況の差によりたまったまま残る場合がありますが、異常ではありません。〔→ P.5〕	
	冷蔵庫を移動・運搬する	——	「移動・運搬の準備(引っ越しをする)」をご覧ください。〔→ P.5〕	
	ガラス(ガラス棚)が割れた	——	割れたガラスには触れず、すぐにお買い上げの販売店に修理を依頼してください。	
	振動音が気になるときや、湿気による背面壁の変色・汚れが気になるとき	——	背面壁から離して(2cm以上)設置してください。〔→ P.4〕	

仕様

型式	R-V38TV・R-V38TVL		R-V32TV・R-V32TVL	
種類	冷凍冷蔵庫			
定格内容積	全定格内容積	375L	315L	
	冷蔵室	225L〈178L〉	186L〈149L〉	
	うちうるおいチルドルーム	〈11L〉	〈10L〉	
	野菜室	75L〈49L〉	63L〈39L〉	
外形寸法	冷凍室(フォースター)	75L〈49L〉	66L〈43L〉	
	幅	600mm	540mm	
	奥行	665mm	655mm	
	高さ	1,810mm	1,735mm	
定格電圧	100V			
定格周波数	50/60Hz 共用			
電動機の定格消費電力	87W	87W		
電熱装置の定格消費電力	150W	129W		
年間消費電力量	冷蔵室ドア内側の品質表示ラベルに表示してあります。			
質量	67kg	61kg		

※〈 〉は、食品収納スペースの目安です。

- 定格内容積は、日本産業規格(JIS C9801-3:2015)に基づき、庫内の温度制御に必要なでない庫内部品(棚やケース等)を取りはずした状態で算出したものです。
- 食品収納スペースの目安は、日本産業規格(JIS C9801-3:2015)に基づき、庫内部品を取り付けた状態で算出したものです。
- 貯蔵室ごと(例えば、冷蔵室、冷凍室、野菜室等)に、定格内容積と併せ食品収納スペース(貯蔵室ごとの実際に食品を収納することができる空間の容積)の目安を表示しています。
- 冷蔵室の食品収納スペースの目安にはうるおいチルドルームの数値を含みます。
- ()内は、消費電力量試験での各室の目標温度の区分を示します。目標温度の区分は日本産業規格(JIS C 9801-1:2015および9801-3:2015)に定められています。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。

消費電力量について

- 年間消費電力量は、JIS C 9801-3:2015 で決められた測定方法と計算方法において得られた値を表示しております。
- 使用時の消費電力量は、設置の仕方、各庫内の温度設定、周囲温度や湿度、ドア開閉頻度、新しく入れる食品の量や温度、使いかた等により変動する場合があります。

年間消費電力量測定方法の概要

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法				
種類	冷凍冷蔵庫			
	「スリースター」	「フォースター」	機種	
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷蔵室	冷凍室
	-18℃以下	4℃以下	4℃以下	-18℃以下
周囲温度	32℃ 及び 16℃			
周囲湿度	32℃測定時: 70±5%		16℃測定時: 55±5%	
消費電力量の表示	年間消費電力量(kWh/年) (周囲温度32℃測定による1日当りの消費電力量205日分と周囲温度16℃測定による1日当りの消費電力量160日分の合計)			

冷凍室の性能

この冷蔵庫の冷凍室の性能は **※*****(フォースター)です。冷凍室の性能は、日本産業規格(JIS C9607)に定められた方法で試験したときの、冷凍負荷温度(食品温度)によって表示しています。

記号	※*** フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
市販冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

■ 市販冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷蔵庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてご覧ください。

収納できる食品の重さの目安

		部品名	R-V38TV・R-V38TVL	R-V32TV・R-V32TVL
冷蔵室	高さかわるん棚		15.0kg	12.5kg
	うるおいチルドルーム上の棚		15.0kg	12.5kg
	うるおいチルドケース		4.0kg	3.5kg
	ドアポケット合計		27.0kg	20.5kg
野菜室	上段ケース		4.5kg	4.5kg
	下段ケース		12.0kg	10.0kg
冷凍室	上段ケース		8.0kg	7.0kg
	下段ケース		10.5kg	9.5kg

別売部品

■次の部品を購入する場合は、必ず販売店にお使いの冷蔵庫の型式をご指定のうえ、専用の部品をお買い求めになっください。

こんなときに	商品名	商品型式	希望小売価格
氷がにおうとき 浄水フィルターが古く汚れているおそれがあります。 (使用期間の目安は約3~4年です)	自動製氷用浄水フィルター	RJK-30	1,980円(税込)
地震にそなえて	冷蔵庫用地震転倒防止ベルト (2セット必要となります)	R-826CV 300	※ 1,144円(税込)
ドアの傾きが気になるとき	調整板(3枚)	R-Y6000 500	1,320円(税込)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

※1セットの価格です。

お客様ご相談窓口

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

または「日立家電品についてのご相談窓口」(下記)にご相談ください。

※下記の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

ご相談の前に本取扱説明書の「お困りのときは」をご確認ください。
また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」など各種情報をご覧いただけます。



日立家電 サポート

検索



商品情報や使い方に関するご相談

(機能・操作・設定などのご相談ができます)

電話のほかLINE、チャット、メールなど様々な問合せ方法を準備しております。
詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111(有料)

FAX 050-3135-2134(有料)

■受付時間：9:00~17:30(月~土)
(日曜・祝日、年末年始は休業)

修理に関するご相談

(修理のご依頼やご相談ができます)

24時間

受付希望の方は
「Web受付」へ

日立家電 修理 Web

検索



電話、FAXで
受付希望の方は
「お電話受付」へ

TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68(有料)

FAX 0570-2006-57(有料)

■受付時間：9:00~18:00(月~土)
9:00~17:00(日、祝日)

部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)
または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品

検索



- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を変えてお掛け直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約

検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。



このJ-Moss グリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950:2021による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい情報は、当社のホームページをご覧ください。 https://corp.hitachi-gls.co.jp/_ct/17577871

愛情点検



長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状
ありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ピリピリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に、点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

廃棄時に
ご注意ください

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫または冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

保証とアフターサービス

修理を依頼される時は(出張修理)

「お困りのときは」(→P.19~21)にしたがって調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ご連絡していただきたい内容

アフターサービスをお申し付けいただくときは、下のことをお知らせください。

1. 型式：冷蔵庫ドア内側の銘版(シール)に記載されています。
2. 故障の状況：できるだけ詳しく。

■保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

■補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

日立冷凍冷蔵庫保証書

出張修理

HITACHI

※型式	
※お買い上げ日	年 月 日
保証期間 (お買い上げ日から)	本体：1年間
	冷凍サイクル：5年間
※お客様	ご芳名 様
	ご住所〒 電話 ()
※販売店	住所・店名
	電話 ()

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

●冷凍サイクルとは

コンプレッサー、凝縮器、毛細管、冷却器および配管で構成された冷媒循環回路のことです。なお、冷却器用ファン、冷却器用ファンモーターも含まれます。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- (イ) 保証期間内に故障して無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し付けください。

- お客様にご記入いただいた保証書の写しの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様ご相談窓口」(→P.23)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にお問い合わせください。

- (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、「お客様ご相談窓口」(→P.23)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご連絡ください。
 - (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書を必ずご提示ください。
 2. ご転居の場合には事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
 3. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客様ご相談窓口」(→P.23)の修理のご依頼や修理に関するご相談窓口にご相談ください。
 4. 離島または離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 5. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外《例えば業務用等への長時間使用及び車両、船舶への搭載》に使用される場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
 - (ハ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 6. 食品の補償等、商品修理以外の責はご容赦ください。
 7. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
 8. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
 9. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- This warranty is valid only in Japan.